

報道関係者各位
プレスリリース

2019年1月吉日

横浜人形の家で かわいらしいひな人形やひな道具など数百点を展示

横浜人形の家では、2月9日（土）より企画展「ひな人形展～かわいらしい春をさがしに～」を開催いたします。女の子の健やかな成長を祈って飾られるひな人形は、時代や場所により様々に変化してきました。恒例となりました横浜人形を家のひな人形展、今回は立雛、古今雛、七段飾りなど、当館が収蔵するひな人形をはじめ、雛道具研究者・川内由美子コレクションの中から、極小のひな飾りやひな道具などを数百点展示します。あわせて、ひなの吊るし飾りや画家・須藤陽子が描く昔なつかしいひなまつりの様子もお楽しみいただけます。華やかなひな人形の競演とかわいらしい春をさがしに、ぜひご来館ください。

【イベント名】	ひな人形展～かわいらしい春をさがしに～
【会場】	横浜人形の家 3階企画展示室
【会期】	2月9日（土）～3月10日（日） ※毎週月曜日休館（祝日の場合は翌火曜日）
【開館時間】	9:30～17:00（最終入館16:30）
【観覧料】	大人（高校生以上）¥600／小人（小・中学生）¥300 ※入館料含む・未就学児は無料
【協力】	川内由美子 日本人形玩具学会会員（極小雛道具及び「七澤屋」の研究）。子供の頃から小さいものが好き。一時はドールハウスなどの製作も手がけたが、30年ほど前からは日本のミニチュア、特に極小雛道具に惹かれ、研究のかたわらコレクションも増え続けている。主な展示は福島県立博物館、致道博物館（山形県）、佐野美術館（静岡県）などにおいて。 須藤陽子 日本人形玩具学会会員。子供の頃から草花と人形が大好きで、子供の着物や人形、玩具に惹かれ、当時の着物などを資料として、日本の美しい風景、世界に誇れるすばらしい伝統文化を表現。原画を忠実に再現できるジクレー版画で、作品を発表している。主な展示は地元三重はじめ京都、東京、ベニシアと仲間たち展（全国の百貨店巡回）など個展開催、グループ展などに参加。



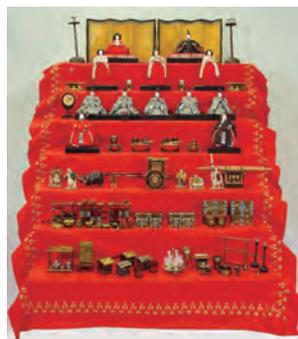
<企画展チラシ表面>



<企画展チラシ裏面>



<画像1「古今雛（こきんびな）」>



<画像2「七段飾り」>



©2019YokoSudo <画像3「立雛」>



<画像4「豆雛のいろいろ」>

川内由美子コレクション「豆雛のいろいろ」
江戸時代～昭和時代／右下の立雛は高さ4.3cm

本件に関する問い合わせなどの連絡先

横浜人形の家 長谷川・岡本 まで

TEL 045-671-9361 / FAX 045-671-9022 / E-mail info@doll-museum.jp



<画像5「雛屋」>

川内由美子コレクション「雛屋」
現代/川内由美子作



©2019YokoSudo <画像6「稚児雛」>



<画像7「豆-松人形」>

川内由美子コレクション「豆-松人形」
江戸時代～昭和時代/最大高さ約8cm

関連イベント

関連 イベント①

「布でつくろう！ 缶バッジ」
和柄やかわいらしい模様の布を使って、オリジナルの缶バッジを作ります。

開催日時：2月16日（土）・17日（日）各日10:00～定員になり次第終了

申込・定員：当日受付・各日先着50名

対象：どなたでも ※小学2年生以下は保護者同伴必要

参加費：250円 ※別途入館料が必要

会場：2階多目的室



<イメージ画像①「布の缶バッジ」>

関連 イベント②

「真田ひものおひなさま」
真田ひもを使って、かわいらしいおひなさまを作ります。※屏風などはつきません。

開催日時：2月23日（土）・24日（日）各日10:00～定員になり次第終了

申込・定員：当日受付・各日先着25名

対象：どなたでも ※小学2年生以下は保護者同伴必要

参加費：500円 ※別途入館料が必要

会場：2階プチギャラリー

協力：横浜人形の家 友の会会員



<イメージ画像②「真田ひものおひなさま」>

関連 イベント③

「おひなさまジェルキャンドル」
ジェルキャンドルを流し入れてプルンプルンのおひなさまのキャンドルを作ろう！

開催日時：3月2日（土）・3日（日）各日10:00～定員になり次第終了

申込・定員：当日受付・各日先着25名

対象：どなたでも ※小学2年生以下は保護者同伴必要

参加費：500円 ※別途入館料が必要

会場：4階ホワイエ



<イメージ画像③「おひなさまジェルキャンドル」>

本件に関する問い合わせなどの連絡先

横浜人形の家 長谷川・岡本 まで

TEL 045-671-9361 / FAX 045-671-9022 / E-mail info@doll-museum.jp